



From Kobe







鉄の故郷: "鉄の街尼崎"の工場夜景が郵便切手に 鉄の故郷 "鉄の街 尼崎" の新しい息吹 "鉄の街 尼崎"にこんな美しい工場街の景色がある

■ かつての工都 尼崎の象徴

住友の三本煙突が聳えてい五合橋界隈を行く



"鉄の惑星地球"に生きるわれら みんな地球人 ポスト コロナの新時代 願いは一つ 平和で穏やかな暮らしに思いをはせて

地球人としての自覚なしには生きられぬ時代です 「相手を思う心のやさしさ」 今こそ人類が命を繋いでこれたルーツに思いを馳せて しっかり今を今を生きねばの思いが募る

第28回国連気候変動枠組み条約締約国会議(COP28) 開催





この地球暴走を止められるでしょうか? 止めねばならぬ 独りよがりではどうにもならぬ

後戻りのできぬ地球暴走 の危機がもう目前に 独りよがりではどうにもならぬ

第28回国連気候変動枠組条約締約国会議(COP28)開催



ロシアのウクライナ・イスラエルのパレスチナ「ガザ」侵攻が続く中で ウクライナ・パレスチナ「ガザ」に思いを馳せて Stop the War !! ウクライナ讃美歌「平和への祈り」

きれいな祈りの旋律が流れる美しいウクライナの街 理不尽にも次ぎ次ぎと町が破壊され、多くの人の命が奪われている ウクライナ・パレスチナ「ガザ」の今に涙しています Mutsu Nakanishi

平和への祈り ウクライナ讃美歌

高齢化が進む中で迎える「ポストコロナの社会再生・低炭素社会構築」大変革の新時代 ゲームの世界が今 現実にわが身に降りかかる 初めて気が付いた戦争の悲惨・核戦争の危機 ぬるま湯日本が、厳しい現実にさらされている 地球人としての自覚なしには生きられぬ時代です

> 「相手を思う心のやさしさ」 今こそ人類が命をつないでこれたルーツに思いを馳せ しっかり今を今を生きねばの思いが募ります

みんなの 笑顔が取り戻せるよう 明日への思いを託して

本年もよろしくお願いします



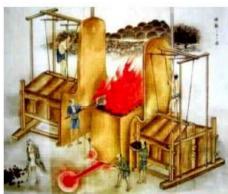
令和6年 元旦 Mutsu Nakanishi from Kobe

<和鉄の道・iorn Road 2024 年のはじめに>

「鉄は時代を映す鏡」「鉄は産業の米」「鉄は国家なり」と言われた「鉄の道」 「鉄」から眺めた周囲の勝手気ままな今の収集。風来坊メモの発信、 もう自分の時代ではないと自戒しつつ、何かの役に立てばと。

- ◆ 目を覆いたくなる悲惨なウクライナ・パレスチナガザの惨状 絵空事・ゲームの世界と思っていたことが我が身に迫る
- ◆ 大気中のCO2の急増による地球温暖化と気候変動による激甚災害の多発原因は人類社会がもたらした産物。 地球暴走の危機がもう目前に。神戸の街で暮らす私たちの身近にも、社会生活への影響がひたひたと。
- ◆ 高度情報化社会がもたらした厳しい先行き不安の現実 "今幸福なのだろうか?" だれも答えてはくれないが、そんな時代の転換点のなかで、高齢者の仲間入り。

体力・頭の衰えは進んでいますが、まだまだ好奇心旺盛 足も動くし、気力もあり 本年もよろしく





现代製鉄 製乳製鋼の係法 炒鋼法

20数年 和鉄の道・Iron Roadのテーマに挙げて、収録してきた「人工鉄の起源」「和鉄伝来の道」 「たたら製鉄の歴史探検訪」「日本の起源・鉄の歴史」。

多くの人たちにもお世話になり、まとめも何とかHP「和鉄の道」に収録することができました。 独りよがりですが、わたし的にはひとつ区切りがついたかなぁと。ありがとうございます。

でも、世界は今「人類がまいた種 大気中のCO2増加による温暖化地球暴走の危機」に直面し、 世界的に疲弊したポストコロナの社会再生・低炭素社会構築等々の社会大変革の新時代の幕開けに そして、ロシアのウクライナ侵攻・イスラエルのパレスチナ侵攻による悲惨な戦乱が追い打ち。 世界を巻き込む克服すべき多くの課題を有し、未だに方向を見いだせないでいる。

歴史を見れば、鉄の惑星「地球」
「鉄」はどんな時代にも、新しい数々の事象に顔を出し、道を切り開いてきた。
「鉄は時代を映す鏡」「鉄は産業の米」「鉄は国家なり」と言われた「鉄の道」
人類がまいた種 大気中のCO2増加による温暖化地球暴走の危機の今「鉄はどんな姿を見せるのか」
そして、人の知恵でこの危機を克服するのか興味津々。新時代の和鉄の道 2024の始まりです。
また、もう遠くへ出かけられなくなりましたが、首からバカチョンカメラぶら下げての風来坊
四季折々の周囲の景色からも、しっかり今の景色を記録しておきたいと。
今の時代 現実と仮想がまじりあうわけのわからぬ変な世の中になりましたが、
地球人としての自覚なしには生きられぬ時代です

人類が命を繋いでこられたルーツ「相手を思う心のやさしさ」に思いを馳せつつ、 今の世相についても記録に収めてゆきたいと。

ポストコロナ 低炭素社会構築の時代 「鉄」はどんな姿を見せるのでしょうか



美しい鉄の花 節はて大花の中

地球上のほとんどの生きものは"鉄"がなければ生きてはいけません。 生命維持に火要なメカニズムに"鉄"は元素レベルで不可欠な役割を果たしています。

そして、その"鉄"の供給源が山間の森にあります。

もちろん「フルボ酸鉄」は森だけでなく、湿地や水田などにも含まれていますが、山間の森に降り落ち染み込んだ水が 川となり海に流れ込んでいることを考えますと、その源である森を守らなければならない理由がわかることでしょう。 森から海へと運ばれる"鉄"の存在。森を守る理由は、まさにここにある。

本年を私は傘寿 家内は喜寿の節目の歳で元気で迎えることができました。振り返れば、多くの皆様に支えられての賜物と感謝で一杯です。また、昨秋 若者たちが見せてくれた躍動は歳老いて忘れていたものをふつふつとこの厳しい時代を生きる知恵 若者たちへの期待から希望・確信へ「一つになれば 奇跡は何度も起きる」と本年は辰年「登り龍」の言葉もある。もう 自分の時代ではないと自覚しつつもも元気出して、今を生きねば・・・・とわが身を奮い立たせる毎日。本年もよろしくお願いします。

仲間の笑顔がみんなの応援歌 思いはみんな同じ 無理せず 時には声をあげて God be with You!! & You Raise Me Up!! ありがとうございます。 2024.1.1. Mutsu Nakanishi From Kobe



へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。 ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんび りあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、 よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。 みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。 これからも、ずっとへいわがつづくように、 ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

激変する現実の中で、老いと向き合う毎日 しっかり今を今を生きねばとの思いが募る 一日また一日 毎日を前向いて